

「研究対象者への通知又は情報公開文書」

東京理科大学では、以下の研究を行います。本研究の対象者に該当する可能性のある方で研究への参加を希望されない場合、又は研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、以下の問い合わせ先にお問い合わせください。

1. 研究の名称

建物火災における状況認識や避難行動に関する調査

2. 研究の目的

本研究は、実火災時における在館者の火災発生状況の把握や避難を決定した状況を把握することにより、建物における避難誘導のあり方や建築防災設計における避難行動予測技術の高度化に役立てることを目的としています。

3. 研究の対象者

火災発生時に罹災した建物内にいた人々

4. 研究の方法と期間

・研究の手順

アンケート調査の実施の打診：管理組合に協力を依頼

↓

アンケート調査票の配布：建物の指定場所（受付、郵便受け）に設置・投函

↓

アンケート調査票への回答：紙媒体で回答またはWebでの回答を選択可

↓

アンケート調査票の回収：建物に設置した回収場所に投函またはWebで提出（匿名）

↓

アンケート調査票の集計及び分析：東京理科大学水野研究室において分析

↓

アンケート調査による結果の報告：管理組合を通して結果を開示

・協力していただく内容

アンケート調査票への回答（15分程度）

・提供いただく情報について

アンケート調査票により、火災当時の状況認識や対応行動をお聞きします。

・研究の期間

東京理科大学学長許可日(2022年10月20日) ～ 2025年 3月 31日

5. 研究に用いる情報の利用目的

火災当時の在館者の状況認識や避難することを決めた理由、あるいは避難せずに留まることを決めた理由を調査し、高層建築物における火災時の避難誘導のあり方を検討することを目的とします。また、将来の研究として、建物火災時の避難開始予測モデルの妥当性を確認する

ためのデータとして利用することが想定されます。

6. 個人情報の保護について

・個人情報の内容

年齢層、性別、居住エリア（階数区分やベランダの向き）の回答をお願いしますが、個人を特定できる情報ではありません。

7. 研究の資金源や利益相反に関する状況

(1) 研究資金

この研究の費用は、東京理科大学教員教育研究費から支出されます。

(2) 利益相反について

この研究には、企業や団体は関与しません。企業等との利害関係はないため、利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

8. お問い合わせ先・研究の実施体制

研究責任者：東京理科大学大学院理工学研究科国際火災科学専攻
准教授 水野雅之

連絡先：080-1063-4866（携帯電話） email: mizuno@rs.tus.ac.jp

受付時間：10-19時（携帯電話）